



取扱説明書

Instruction Manual

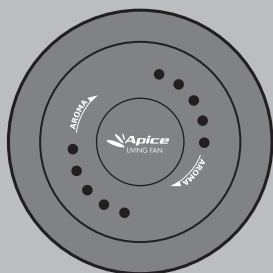
この取扱説明書には保証書がついています。必ず記入をお受け下さい。

30cmリビング扇／アロマ・フレグランスー

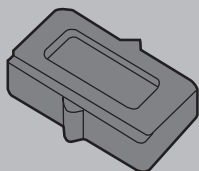
リビング扇風機

品番 **AFL-210RI**

- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
 - この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用下さい。
 - 取扱説明書及び、保証書は大切に保管して下さい。
- ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読み下さい。

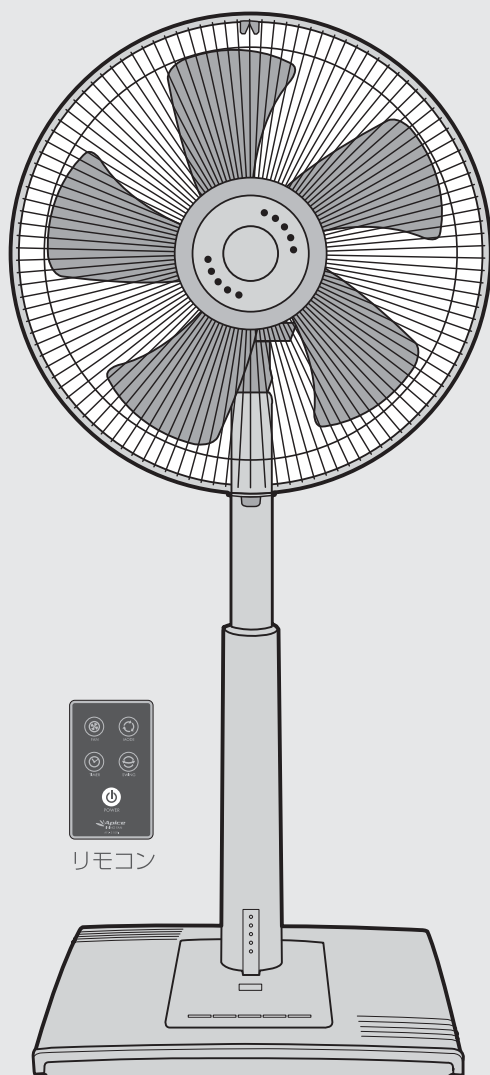


アロマ・フレグランスー



カートリッジ: 3個付属

この製品は日本国内でのみご使用になれます。
This appliance is designed for domestic use in Japan only
and can not be used in any other country.



●イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

安全上のご注意

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱をすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いて下さい)が描かれています。

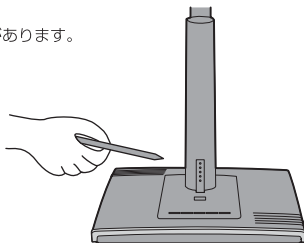
警告

マイナスイオン発生器の放出口や送・吸風口の隙間にピンや針金等の異物を入れない。

感電やショートする恐れがあります。



禁止

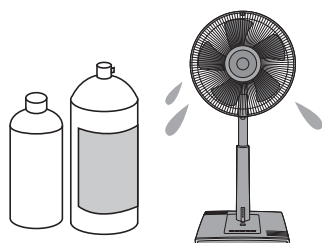


スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱い物を本体の近くに置かない。

爆発や火災になります。



禁止

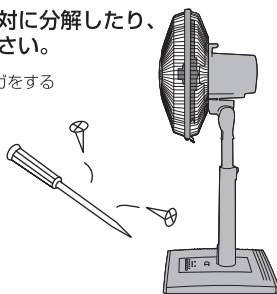


修理技術者以外は、絶対に分解したり、改造したりしないで下さい。

発火したり、異常動作で、ケガをする恐れがあります。



分解禁止



本体に水をかけない。
温室、浴室などの高温多湿の、水のかかる恐れのある場所では使用しないで下さい。

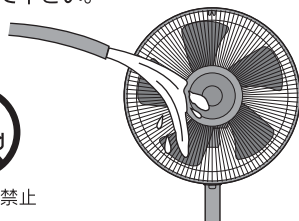
漏電して感電やショートなどの原因になります。



水濡れ禁止



水場使用禁止



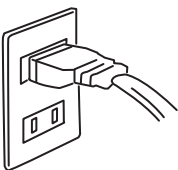
交流100V以外では使用しないで下さい。

異常発熱して、火災の原因になります。



禁止

100V

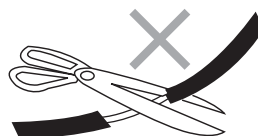


電源コードを傷つけたり、破損したり加工したり無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしない

また、重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止



注意

長期外出時や使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
電源プラグを抜く時は必ず先端のプラグを持ち、引き抜いて下さい。
水の付いた手で、絶対に抜き差ししない。



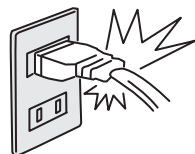
プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による漏電火災や感電・ショートの原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないで下さい。



禁止

また、電源プラグとコンセントの間にホコリや金属、水分を付着させないでください。
感電ショートの原因になります。

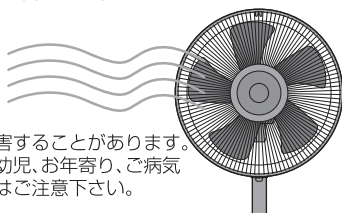


風を長時間、身体に当てない。



禁止

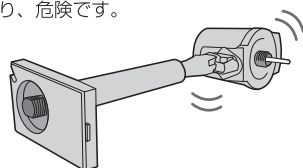
●健康を害することがあります。
●特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。



組立前に電源を入れない。
羽根・ガードをつけずに運転しない。
故障や事故の原因になり、危険です。



禁止

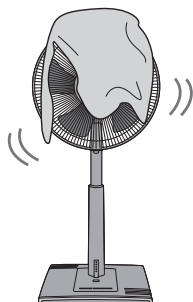


衣類やモノを本体の上にかぶせないでください。

故障や事故の原因になります。



禁止

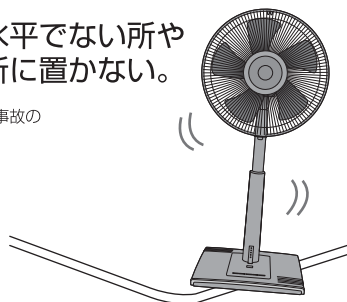


設置場所が水平でない所や不安定な場所に置かない。

本体が落下して故障や事故の原因になります。



禁止



小さなお子様や、取扱説明書が理解できない方のみの単独運転はしない。

必ず保護者の方が付き添ってご使用下さい。



禁止

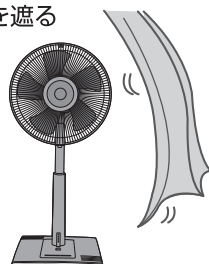


障害物(カーテン等)が周囲を遮る場所では使用しない。

カーテンなどが送風口を遮り故障や事故の原因になります。



禁止



電源プラグのホコリなどは定期的にとる。



禁止

プラグにホコリが溜まると、湿気などで絶縁状態になり、火災の原因になります。

・電源プラグを抜き、乾いた布などで拭いてください。
・長期間使用しない時は、電源プラグを抜いてください。

次の場所では、使用しないで下さい。



禁止

・ガスレンジ等の炎のちかく
・引火性ガスのある場所
・雨や水がかかる場所

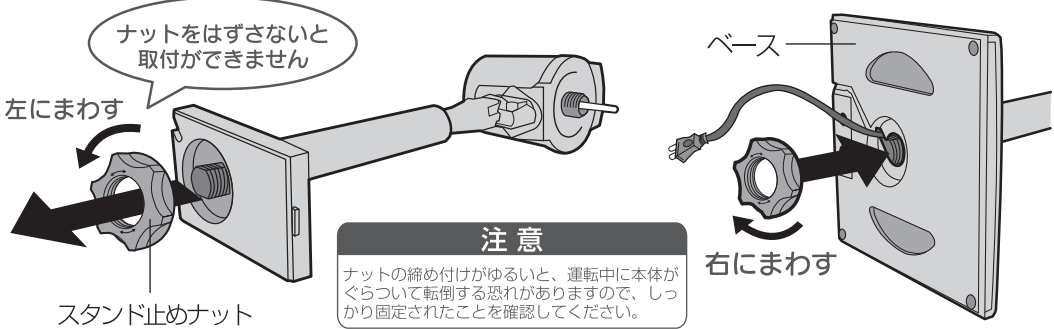
発火して火災や爆発の原因になります。

組み立てかた

スタンドポールとベースを取り付ける

- ポール底のナットをはずす。 ●ベースを取付けて、ナットを締める。

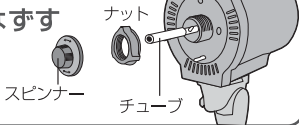
※先に電源コードを穴に通します。



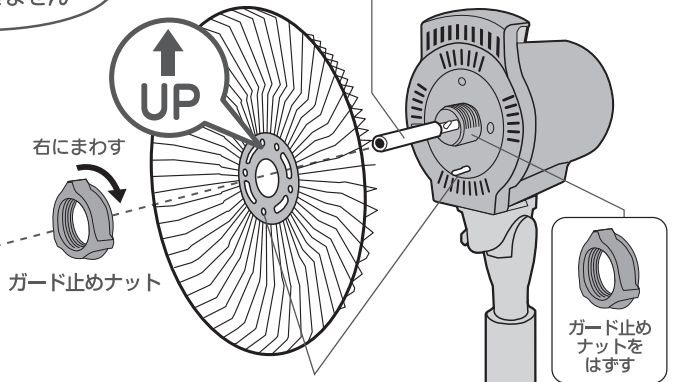
⚠注意 ※組立時には高さ調節ボタンを押さないよう注意して下さい。

後ガード取付前に・・・

- スピナー
 - ガード止めナット
 - チューブ
- を取りはずす

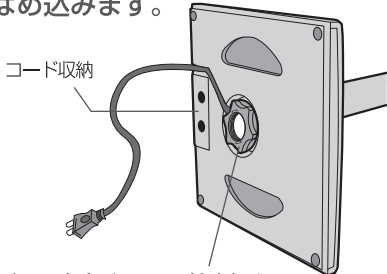


3部品をはずさない
と取付ができません



スタンド取付後・・・

電源コードを取り出して、溝にはめ込みます。



右にまわして取り付ける

保護チューブをはずす 

※チューブはサビ防止のためのものです。保管時に使用します。

位置を合わせる

上下の確認をしてから、突起と穴を合わせて取り付ける。

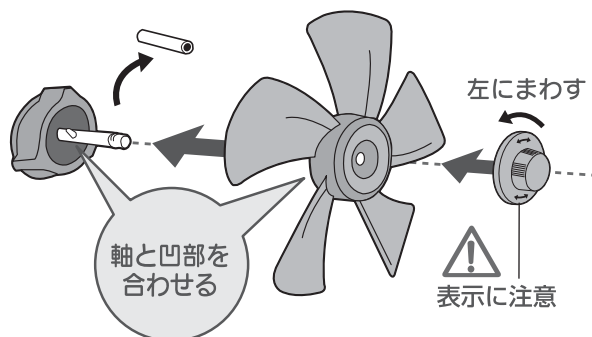
ツメから入れる

ガード止め
ナットを
はずす

組み立てかた

羽根を取り付ける

- 羽根を取付けて、スピナーを締める。



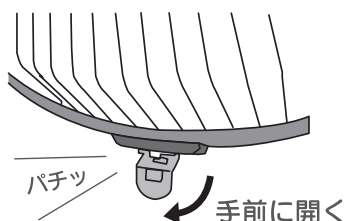
⚠注意

- ガード止めナットやスピナー、クリップは運転中にはずれないよう、しっかりと締めて取り付けて下さい。
- 手動で無理に首を回さないで下さい。
- 組立中に電源プラグをコンセントに入れないで下さい。
- 羽根のラベル（指入れ禁止）は剥がさないで下さい。（事故防止のための、法で定められた表示です）

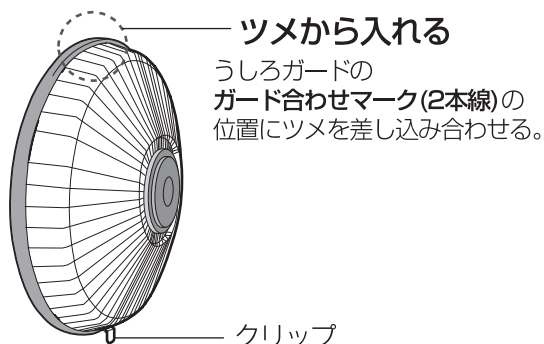


前ガードを取り付ける

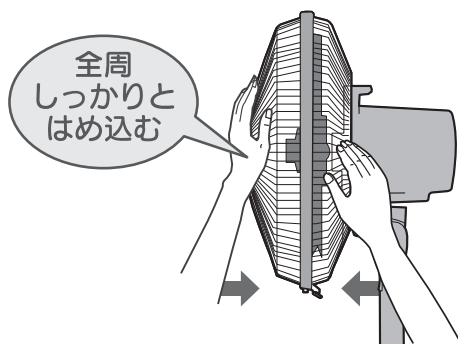
- 1 クリップを手前に開く。



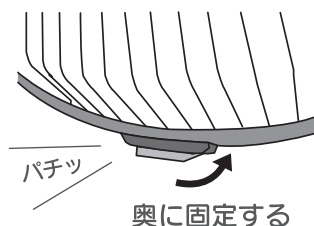
- 2 位置を合わせる



- 3 両手で外周をしっかりと はめ込みます。



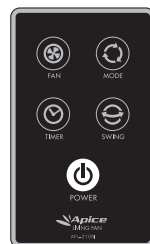
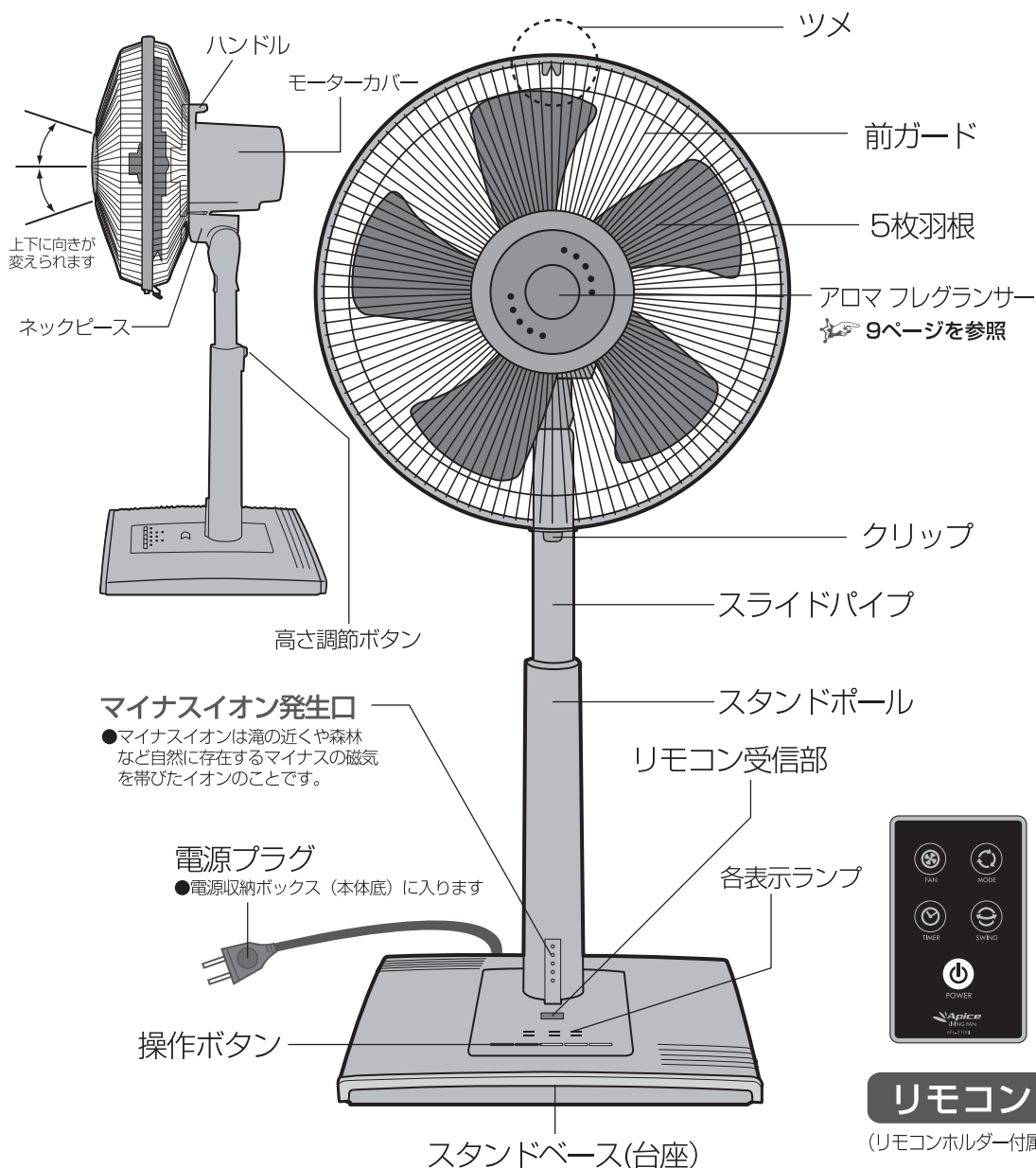
- 4 クリップを閉じて、ガードを固定します。



各部のなまえ

側 面

前 面



リモコン

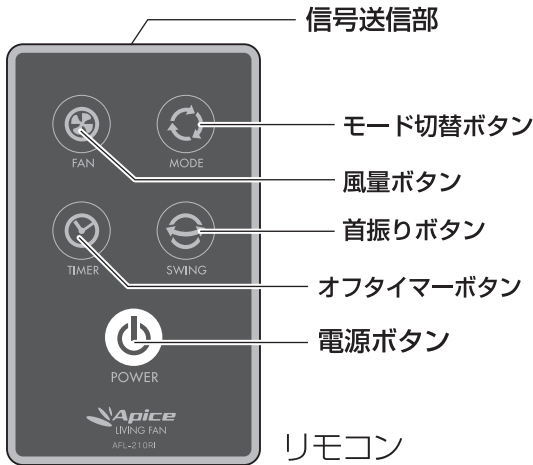
(リモコンホルダー付属)

【お知らせ】

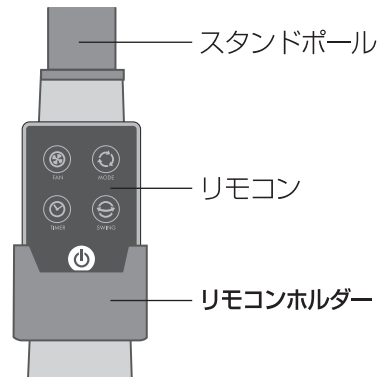
送風口(マイナスイオン発生口)からわずかにオゾン臭や放電音がある場合がありますが、異常ではありません。

各部のなまえ

リモコンについて

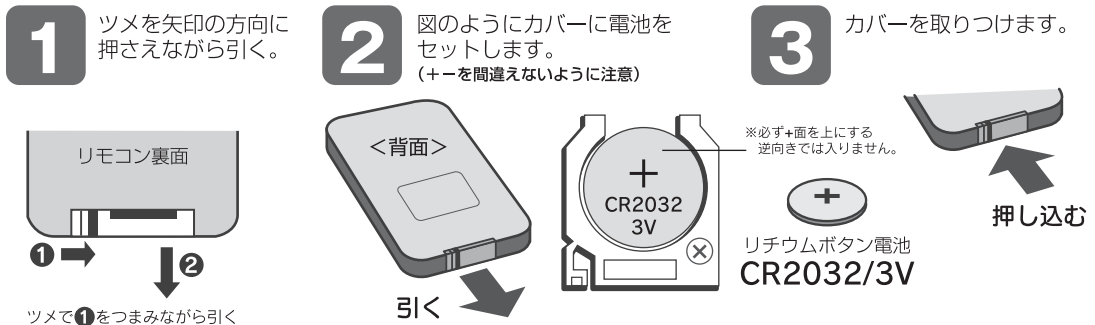


■リモコンはスタンドポールにリモコンホルダーをセットして収納してください。



■リモコンに電池を入れる場合や、交換時は次のように行って下さい。

付属の電池はモニター用ですので寿命が短い場合があります。早めに新しい電池と交換することをお勧めします。



※紛失防止のため、使用しないときは「リモコンホルダー」に収納しましょう。

注意

※本体との距離を3m以内で、本体に向けてボタンを押して下さい。
本体とリモコンの間に障害物など遮るものがあると、リモコンが正しく動作しません。

- 電池が消耗してくると、正しく動作しなかったり、反応が鈍くなります。その時は新しい電池と交換して下さい。
- リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。故障やショートの原因になります。

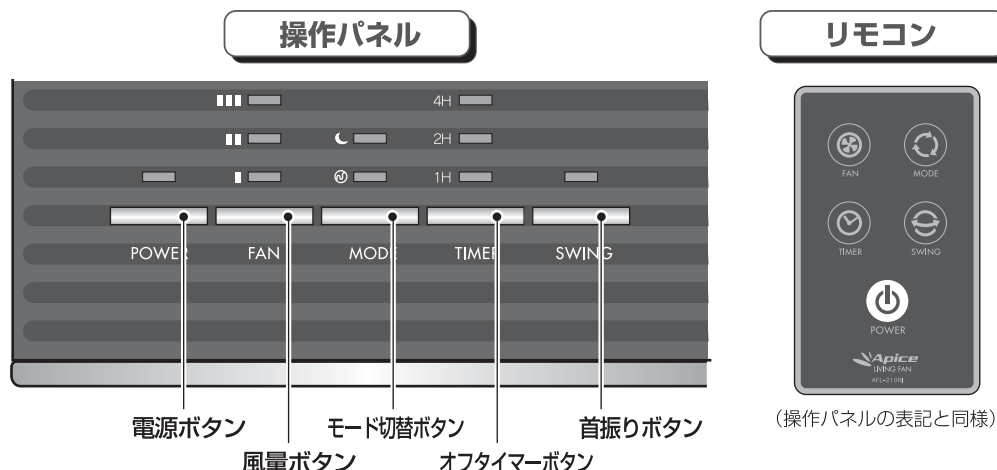
電池に関するご注意

- 電池は、使い方を誤ると電池の液漏れなどにより製品が腐蝕したり、電池が破損したりする恐れがあります。
- 電池は必ず＋を確認して正しく入れて下さい。
- 電池は、充電、分解、改造、加熱しないで下さい。また指定の電池以外は入れないで下さい。
- 電池を交換する際は、新しい電池と交換して下さい。古くなった電池を使用しないで下さい。
- 使い終わった電池は、お近くの電池回収箱設置所に持っていか、各地域の自治体の指示に従って処理して下さい。
- シーズン終了時には必ず電池を抜いて保管してください。

使いかた

電源プラグを家庭用(100V)コンセントに差し込みます。

●操作は、リモコンと本体操作パネルのどちらでもできます。



各ボタンの設定

POWER

電源を入／切します（まず運転を開始します）

- 運転中に電源ボタンを押すと、表示ランプが消えて全ての運転が停止します。
- 電源プラグを抜かない限り、再度電源を入れると前回使用時の設定で運転開始します。（オフタイマー/おやすみ風モードを除く）
- 電源を入れると、自動でマイナスイオンが発生します。（入／切は選べません）
またマイナスイオン発生口からわずかにオゾン臭や放電音がある場合がありますが異常ではありません。

FAN

風量の切替をします（Ⅰ弱→Ⅱ中→Ⅲ強→Ⅰ弱の順）

MODE

モード風を切替ます（リズム風→おやすみ風→通常→リズム風の順）

👉 8ページを参照

TIMER

オフタイマーを設定します（1H→2H→4H→連続→1Hの順）※Hは時間(Hour)

- 設定した時間後に電源を切りたい時に設定します。
- 時間が経つとタイマー表示ランプが切り換わり、残りの時間を表示します。
- 設定を解除するにはタイマーボタンが電源を消して、タイマーの表示ランプを消します。

SWING

首振りを設定します（入→切→入の順）

⚠ 注意 ガードの中や可動部へ指などを入れないで下さい。ケガの原因になります。

使いかた

モード風切替



リズム風

●リズム風(強)

モードボタンで「リズム風」にして風量を強にします。

●リズム風(中)

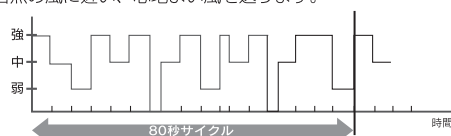
モードボタンで「リズム風」にして風量を中にします。

●リズム風(弱)

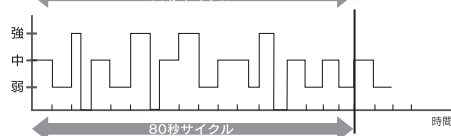
モードボタンで「リズム風」にして風量を弱にします。

風量
強

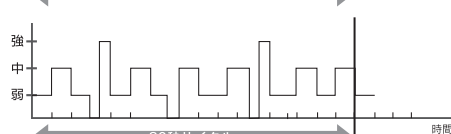
一定のリズムにより強/中/弱を繰り返して自然の風に近い、心地よい風を送ります。



風量
中



風量
弱



おやすみ風

●おやすみ風(強)

モードボタンで「おやすみ風」にして風量を強にします。

●おやすみ風(中)

モードボタンで「おやすみ風」にして風量を中にします。

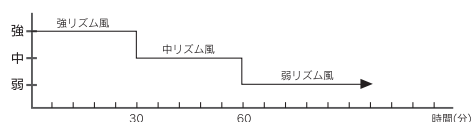
●おやすみ風(弱)

モードボタンで「おやすみ風」にして風量を弱にします。

風量
強

なめらかなリズムで風量が自然に弱くなっていきます。

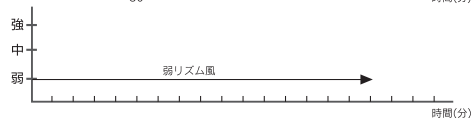
●タイマーを設定すると、設定時間後に自動で切れます。



風量
中



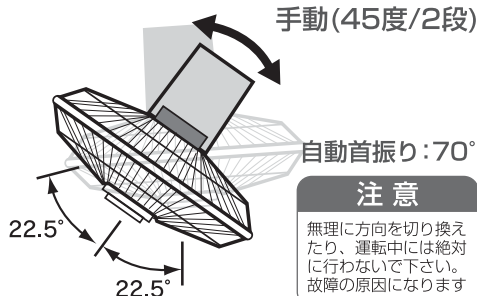
風量
弱



※各モード強/中/弱は通常運転時の設定により運転を開始します。

風向調節

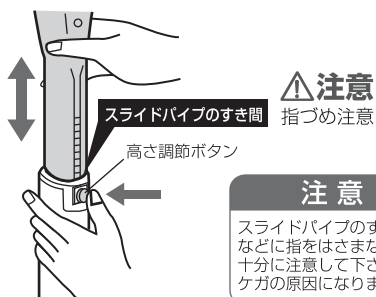
ハンドルとスライドパイプ(ネック)を両手で持って支え、左右に向きを変えます。



※上下の調節も同様に行ってください。

高さ調節

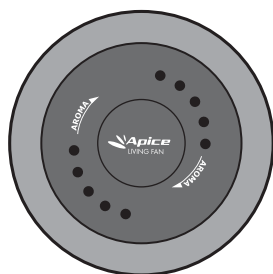
高さ調節ボタンを押しながら、スライドパイプを手で持ち上げます。



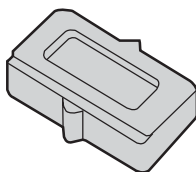
使いかた

アロマ・フレグランサーについて

アロマ・フレグランサーのカートリッジにお手持ちのアロマエッセンスを染み込ませて、好きな香りをお楽しみいただけます。
回転させて芳香穴を開閉することができ、香りの調節ができます。



アロマ・フレグランサー



カートリッジ: 3個付属

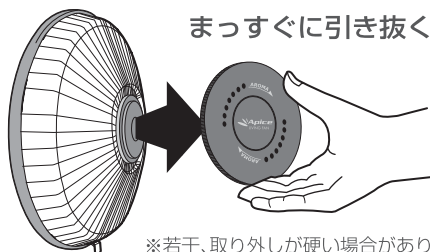
お手持ちのアロマオイルについて

カートリッジにはアロマオイルに含まれる成分に対して、耐久度のある材質を使用していますが、オイルによりアロマ・フレグランサー本体のプラスチック部を変色・変形させるものがあります。カートリッジからこぼれ落ちないように分量に注意して下さい。
オイルの注意書・成分表を良くお読みの上注意してご使用ください。

アロマオイルのセット

1

本体から、アロマ・フレグランサーを取りはずします。



まっすぐに引き抜く

※若干、取り外しが硬い場合があります。

2

お好みのアロマオイルをカートリッジに1～2滴垂らして染み込ませます。

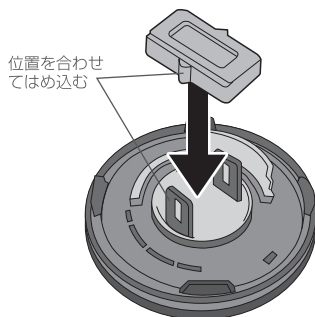


注意

- ・風に乗って芳香しますのではじめは少量からお試し下さい。
- ・主にアロマオイル/香水/フレグランスなどがお使いいただけます。
- ・人体に影響を及ぼす（毒性のある）ものは絶対に使用しないで下さい。

3

カートリッジをアロマ・フレグランサーのフレームに取り付けます。

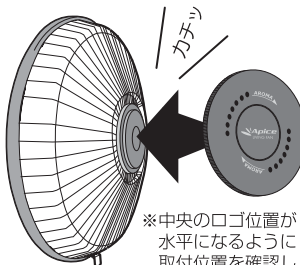


位置を合わせてはめ込む

アロマ・フレグランサー裏面

4

本体にカチッという音が鳴るまでしっかりと取り付けます。

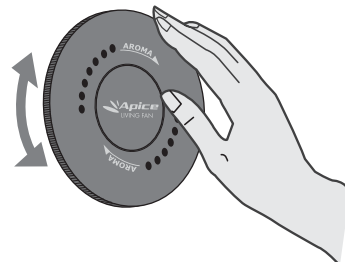


※中央のロゴ位置が水平になるように取付位置を確認してください。

5

「AROMA」→矢印の方向にダイヤルを回すと開口して香りが出てきます。

- お好みの香り量を調節して下さい。
- 閉口してもわずかに芳香することがあります。



お手入れ

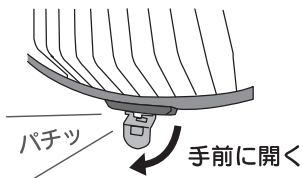
末永くお使い頂くためにシーズン終了時には必ずお手入れを行って下さい。
お手入れ前に運転を停止して、必ず電源プラグを抜いて下さい。

- 使用直後は、モーター軸などが熱くなっていますので、時間を置いてからお手入れを行って下さい。
- 羽根・ガード・本体・スピナー以外は、水洗いをしないで下さい。故障の原因になります。

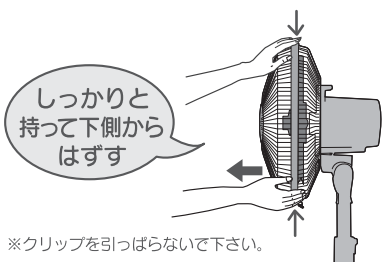


前ガードのはずしかた

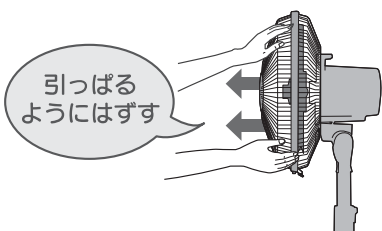
- 1** 運転が完全に停止してからクリップを手前に開く。



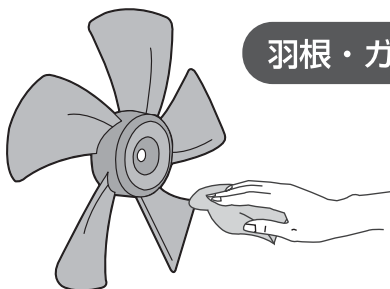
- 2** 上部を支えて、下側からはずします。



- 3** 両手でしっかりと持ち前ガードをはずします。



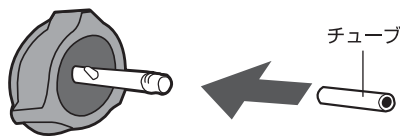
羽根・ガード・本体



柔らかい布やガーゼ等でからぶきしてください。
中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを、布につけよく絞ってから、拭くと汚れがよく落ちます。

モーター軸のお手入れ（収納）

- 保護チューブを取り付ける



ミシン油を塗っておくと、サビ止めになります。

直接、水や洗剤をかけて洗わないでください
感電や故障の原因になります。

安全上のお願い

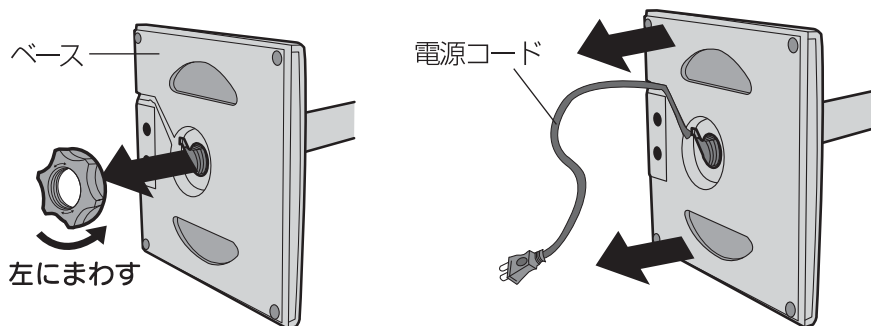
長期間お使いになると、電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着する事がありますので、電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってください。

保管について

シーズン終了後は、必ずお手入れを行ってから保管してください。

●10ページ「お手入れ」のように羽根をはずし、取付と逆の手順で分解してください。

スタンド取り外し



ナットを左に回して取り外し、電源コードをスタンドベースの間から抜いて、引き抜きます。



注意

スタンド取り外しなど、作業中にケガをしないように注意してください。

- 本体や部品に付着した油を良く拭き取って保管してください。
- ビニール袋などに各部品を入れて、お買上げ時の箱に入れて保管してください。
- リモコンの電池は抜いてから保管してください。

ご注意

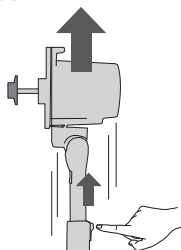
直射日光の当たる場所や高温多湿の場所に放置しないで下さい。
変形や故障の原因になることがあります。

安全上のお願い

●高さ調節ボタンを押す際に

完全に組み立ててから
お使い下さい。

羽根・ガード・スタンドベース
などの部品をつけずに「高さ調
節ボタン」を押したり、運転を
しないで下さい。
ケガの原因になります。



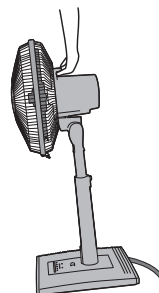
安全上のお願い

●扇風機を移動する際は

羽根が回転中は移動しないでください。

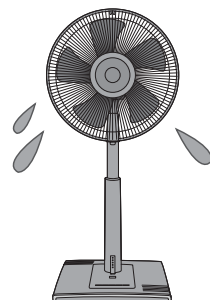
取付けがたつきや、はずれかけの
箇所がないか確認してください。



本体はしっかり持ち上げて移動して
ください。本体を引きずり移動する
と床を傷めます。畳や傷つきやすい
床の場所では特に注意して下さい。



故障かな？と思ったら

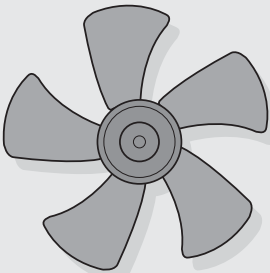
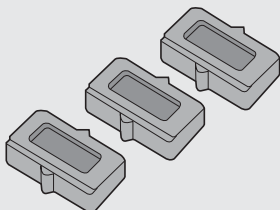
使用方法を間違えたりすると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
お買い上げの販売店または、当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。



症 状	原 因	処置・確認
運転しない	電源プラグが正しく差し込まれていない	電源プラグを正しく差し込む
	オフタイマー機能が作動している	再度、電源を入れ直す
	完全に組立ててありますか？ガードと羽根が接触していませんか？	組立てに不備がないか確認して、組立て直してください。
リモコンが きかない	乾電池の残量が少なくなっていますか？	付属の電池はモニター用ですので 早めに新しい乾電池と交換してください。
	本体との間に障害物などありませんか？	リモコン受信部に向けて操作する
	乾電池の(+)(-)向きは正しくセットされていますか？	乾電池の向きを確認して正しくセットして下さい  6ページを参照
羽根は回るが 異常音がする	羽根はしっかりと取り付けられていますか？ガードと羽根が接触していませんか？	組立てに不備がないか確認して、組立て直してください。
	お手入れをしていますか？ 羽根やモーター軸にホコリが溜まっていますか？	お手入れをしっかりと行って下さい (ホコリ等を取り除いて下さい)  10ページを参照

サービスパーツと仕様

サービスパーツについて

品 名	羽 根	アロマカートリッジ
品 番	AFL-F160	AFL-C120
	 <ul style="list-style-type: none"> -B (ブラウン) -P (パープル) -R (レッド) -G (グレー) -I (アイボリー) 	 <p>3ヶセット</p>
希望小売価格	1,680円 (税抜 ¥ 1,600)	1,260円 (税抜 ¥ 1,200)

ご購入を希望されるお客様は、商品お買い求めの販売店でお求めになるか、
当社アフターサービス係までお問い合わせ下さい。

製品のお問い合わせ
アフターサービス等



0120 - 350352

※購入には別途送料がかかります。

営業時間：(平日)月曜日～金曜日 (午前10:00～11:30
※祝祭日を除く 午後1:00～5:00)

仕 様

電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	回転数(r/min)	風速(m/min)	風量(m ³ /min)	電源コード(m)
100	50	42	1100	180	41.9	1.8
	60	45	1150	185	42.9	

製 品 寸 法	(約)幅360×奥行310×高さ695～840(mm)	首 振 り 角 度	70度 (手動45度)
本 体 重 量	(約)3.8kg	材 質	本体:ABS樹脂、PP 羽根:AS樹脂 ガード:スチール
リ モ コ ン 電 池	リチウム電池(CR 2032 DC3V)×1個		

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

1. 修理を依頼される時

- * 保証期間中は、商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参、または弊社に連絡ください。
保証書の記載内容により無料修理致します。
- * 保証期間が過ぎている時は、弊社に連絡の上、ご相談ください。
- * 保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2. 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3. アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店が弊社にお問い合わせください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体に表示している【設計上の標準使用期間】とは、経年劣化により危害の発生が高まることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた内容の表示を行っています。

●設計上の標準使用期間とは、

右記の標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用して適切な維持管理により、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準期間を記しています。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。

また偶発的な故障を保証する期間ではありません。

無償保証期間は、お買上げ日から1年間です。

●ご注意

(社)日本電機工業会が規格化した基準条件で算出した目安期間ですので、使用頻度、使用環境、業務用などで使用すると、標準使用期間よりも短い期間で経年劣化する可能性があります。

(社)日本電機工業会自主基準 HD-116-3による 【扇風機】

環境 条件	電圧	単相100V
	周波数	50/60Hz
	温度／湿度	30℃／65%±20%
	設置場所	取扱説明書による 標準設置
負荷 条件		定格負荷(風速)
想定 時間 など	運転時間	8時間／日
	運転回数	5回／日
	運転日数	110日／年
	スイッチ操作回数	550回／年
	首振運転の割合	100%



注意

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至る恐れがあります。点検のご用命は弊社アフターサービス部までご連絡下さい。

点検・修理・ご相談・お問い合わせ先

ご連絡していただきたい内容 ●製品名 ●品番 ●お買上げ日 ●販売店 ●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合わせ
アフターサービス等



0120-350352

営業時間：(平日)月曜日～金曜日 (午前10:00～11:30
※祝祭日を除く 午後1:00～5:00)

※混雑時には繋がりにくい場合があります。
時間を置いてからお掛け直し下さい。